

情報倫理教材

WebClassで『情報倫理ビデオ小品集』と『INFOSS 情報倫理の教材』が公開されています。WebClassにログインし、時間割下の『参加可能なコース』で総合情報処理センターを選択すれば、それらのコースが表示され、メンバーになれば、活用できます。是非、活用してください。

先輩からのアドバイス

データ保存は入念に！

レポートや卒論の提出期限が近づくとつれ、書き溜めたデータの内容量は増えていきますよね。そこで気をつけたいのがデータの保存。昔は、紙と鉛筆と消しゴムを使って作業していた課題も、現代では1度パソコンに打ち込めば何度でも簡単にやり直しや保存ができるようになりました。とても便利になったわけですが、ここにある落とし穴がデータの損失だと思えます。

パソコンを含む電子機器は、人間のように感情はありませんが、人間と同じように寿命や病気(故障)はあります。便利さに身を委ねすぎるには危険が伴うということを、日常化したパソコンの使用によって、しばしば忘れがちになってしまっていることはないでしょうか？日頃から、データ保存には今より少し多めに気をかけるということで防げる被害もあります。

当たり前のことをだらだらと話してしまったようですが、経験者は語るということで……(苦笑)、一生懸命頑張るみなさんに、やっとの思いで書き上げたその課題を一瞬にして失ってしまうという悲劇的な惨事が起こらないためにも、データ保存はこまめに行うこと、複数箇所に保存することをオススメしたいです。

(人文社会科学研究科 院生)